

思考の連続と日々の学びがアイデアの引き出しをつくる  
ハリウッドで活躍するコンセプトアーティスト  
田島光二氏が「独学」について語る  
trialog vol.6 イベント開催レポート

ソニー「Stories」YouTube チャンネルにて、本日よりダイジェスト動画が公開

URL: [https://youtu.be/IuVwvOT\\_qU8](https://youtu.be/IuVwvOT_qU8)

blkswn publishers のコンテンツ・ディレクター若林恵とソニーが仕掛ける、次世代のクリエイティブな生き方について“三者対話”を通して考えるプラットフォーム「trialog (トライアログ)」は、第 6 回となるトークイベント「SELF STUDY 独学 自分を成長させられるのは自分だけ」を、2019年7月22日(月)、渋谷ブリッジ内のカフェスペース「No rails/No rules」にて開催しました。



今回のイベントのテーマは「独学」。トークセッションでは、映画『ゴジラ キング・オブ・モンスターズ』や『ブレードランナー2049』をはじめ、多数の作品のコンセプトアート制作を務めるなど、ハリウッドの映画界で活躍するコンセプトアーティスト田島光二氏をゲストにお迎えし、trialog 共同企画者の若林恵、水口哲也と共に議論を深めました。また今回は新たに、“いま観ておくべき”気鋭のアーティストによる「ミュージックセッション」も実施。独学で音楽の作り方を学んだ16歳の天才トラックメーカー SASUKE 氏が登場し、独自の作曲プロセスや新曲も披露しながら、多彩なパフォーマンスで会場を盛り上げました。

## ○ trialog vol.6 イベント内容

### ■オープニング

trialog は、世の中に新しい何かを創造していくことが期待される若い世代が、クリエイティビティに満ちた生き方をするため、またそのヒントを得るため、様々なクリエイターの話聞いてみようという試みです。今回のテーマ「独学」の背景について、若林は、「かつては、家族や会社など“成長”の機会は身近にあった。だが近年、若い世代を中心に、成長の機会を外部に求めるようになってきた。『自分の表現はこれでいいのか』と考え続けているクリエイターという職業は、まさに自らを査定し続けていて、これからの若い世代に訪れる状況を先に経験している。そこで今日はクリエイターの“学び方”や“成長”について話を聞き、リアルな生き方のヒントにしておもらおう、ということです。」と会場に語りかけました。

### ートークセッション：独学 自分を成長させられるのは自分だけ

田島光二氏×水口哲也×若林恵

### ■ハリウッド映画界で活躍するコンセプトアーティストから学ぶ、新たな発想を生み出す秘訣とは

作品の世界観やイメージを1枚の絵で表現するコンセプトアーティスト。コンセプトアーティストとして活躍し続けるには、「コンセプト」という形のないものについてイメージを膨らませ、それを表現するデザインを生み出すための発想力、そしてそのデザインを目に見える形に落とし込むための技術力の向上が欠かせません。

トークでは、そうした仕事に対する田島氏の考え方や現地でのワークスタイル、また日常の過ごし方などに話が広がる中、オフの日は「水彩画の“練習”をしている」と話す田島氏に、若林は「練習は重要か」と質問。田島氏は「練習はずっとしている。きっと死ぬまでしているのではないかと、“練習”という学び方に対する向き合い方を力強く語りました。

田島氏は、コンセプトアーティストという職業を「技術職だと思っている」と言います。「アイデアを出すのもある種の技能か」と問われると、「アイデアを出すのも技能。デザインは何かと何かの組み合わせでできるもので、その引き出しを増やしていくのも練習。ただ、組み合わせ方が凝り固まると、同じようにしかアイデアが繋がっていかない。だから、新しいことをやってみたり、使ったことのない技術を取り入れてみたりなどして、そこを柔らかくしていく必要がある」と、様々な発想を生み出すための秘訣を説きました。

Q&A では、田島氏が使用するツール等に話題が及び、若林は「テクノロジーのアップデートは、刺激という意味では役に立つのか」と、田島氏に問いました。田島氏が「最近ではAIで綺麗に絵を描けるようになったが、それを作品の中でどう効果的に使っていくのが重要」と答えると、若林は「AIが描く絵は綺麗ではあるが、“既存”の表現からは外れていかないのではないか。その場合、どのようにAIを有用化していくのか」と質問。田島氏は「僕の仕事で言うと、アイデア出しを助けてくれる。よく『AIは仕事を奪う』と言われるけど、僕はそうは思わなくて、むしろ助かる。ベースを敷いてくれるので、その先の発想に繋がる」と、テクノロジーによる創造性の拡張について強調しました。



左から若林恵、田島光二氏、水口哲也



SASUKE 氏

trialog は今後も、次世代を見据えたクリエイティブプラットフォームとして、実験的な試みを重ねながら、定期的に展開していきます。これからの活動にご期待ください。

## ○ trialog とは

trialog(トライアログ)は、次世代に向けた“対話”のプラットフォームです。trialog では、世の中を分断する「二項対立」ではなく、異なる立場の三者が意見を交わす「三者対話」の空間をつくり、「本当に欲しい未来は何か」について議論を深めながら、次世代に向けた自由でクリエイティブな生き方と、その未来のあり方について考えるトークイベントを実施しています。イベントの様子は、trialog 公式 Twitter アカウントでライブ配信を行うとともに、視聴者はネット上からリアルタイムにコメントを投稿することで対話の場に参加できます。イベント後は公式 WEB サイトでアーカイブ映像を公開します。

- trialog WEB サイト : <https://trialog-project.com/>
  - trialog コンセプトムービー : <https://youtu.be/HCCtF9JQJP4>
  - trialog 過去のイベント記事 : <https://trialog-project.com/article/>
-